

民報あばしり

NO.949

2013・12・15

発行所

日本共産党
網走市委員会
網走市北八西三
四三・四四五八
F 四三・四四五七

ストツプ 消費税増税!

11月16日に結成した「消費税増税の凍結を求める網走市民の会」は、12月1日に幹事会を開いて、当面の活動を確認し活動を開始しました。

急いで取り組む課題として、「市民の会」結成のお知らせ(入会申込書付き)のビラを10,000枚作成し市民に配布する。加盟各団体は、分担した地域を配布する。多くの市民に、結成した理由と目的をお知らせして、「市民の会」に加入していただく計画です。

また、12月の市議会へ、「4月からの消費税増税の凍結を求める」請願を出して、網走市議会として、国に意見書を提出するよう求めています。



さらに、10日からは連日宣伝カーを走らせ、「働く人たちの所得が減り続けているのに、消費税を引き上げたから家計は一層苦しくなる」、「アベノミクス」といっても、庶民の暮らしはよくならない。これで増税したら、ますます不景気になるばかりです」、「中小零細企業や商店などは経営がなりたたなくなりそうです」と、多くの市民に訴えています。

「市民の会」への加入者も日々増えていますが、世論を変えるためにも更なる飛躍をしなければならぬと活動を強めています。

秘密保護法の 強行採決許せない!

安倍内閣は、多くに国民の反対を押し切って、衆議院続いて参議院でも強行採決を続けざまに行い、秘密保護法案を成立させました。

この法律は、国民の基本的人権を踏みじり、知る権利も奪う法律です。だから日本弁護士会、ノーベル賞を受賞した学者をはじめ、文化人、ジャーナリスト、映画監督、俳優など多くの著名人が反対の声をあげていました。この国民世論を無視して、自民、公明が国会の数を力に、暴力的に強行したことは、とても許すことができません。

闘いはこれからです。法律を施行させない、機能させない取り組みと撤廃させるため、あきらめず闘いを続けていこうではありませんか。

秘密保護法案審議を打ち切る 一方的な「動議」と「採決」を 与党が強行した5日の参院特別委員会。

このときの午後4時8分から1日後の午後11時23分強引に可決されました。テレビ放映で動議を出した自民党議員の顔が映し出され、委員会の記録をする速記者さえ聴取不能とされている。つまり、「動議の声も聞こえなければ、委員長の声も聞こえないまま、自民、公明の議員が起立して採決した。特別委の可決は無効」と言われるゆえんです。

この委員会の主審(委員長)とぐるになつたルール無視の動議を出した議員、どこかで見た顔で思いました。あのプロ野球選手だった石井浩郎氏で近鉄バファローズに1989年入団し、5年連続本塁打王など活躍し、巨人、ロッテ、横浜などを経て2002年に引退した。

その後、故郷の秋田より参院選に出て当選している。彼は「集団的自衛権の容認」「核武装賛成」や「取り調べの可視化反対」など右寄り政治スタンスなのだが、最低でもルールは守るべきで、今回の国会ルール無視は何を野球で勉強してきたかと彼に問いたい。

秘密保護法 奮闘メモ

先日、お歳暮の手配をするために商店街に行きました。ある店主が「秘密保護法」について、ひどいことをするね、どうなっちゃうのこの国は!と驚き、怒っていました。

お怒りはごもつともです。こんな重要法案をたった2週間で衆議院を強行採決で通し、参議院では1週間で、またもや強行採決したのでから、8割もの国民が反対と慎重審議を求めていたのに、自民・公明は十分審議したとして強行につぐ強行採決!森担当大臣が、可決後の会見で、「国民に法律の内容を理解していただくために、しっかりと説明していききたい」と述べたのにも驚きです。アベコベです。しっかりと説明してから、採決でしょう!

自民、公明は国会をテロで無茶苦茶にしました。憲法違反の秘密保護法の強行採決は「国民の「修正・廃止」が82%、内閣支持率は5割を切って47%になった」(共同通信全国世論調査)のではないのでしょうか。国民は見えています。次は、集団的自衛権をだしてきて、日本が戦争できる国にしようとするでしょう。断固として反対です。

流水

人の感覚というものに ついて、最近いろいろと 感じて、考えています。 時には戸惑ったり、怒っ たりしながら。▼ミッ シュランガイドという

お店のランク付けをする 本があります。この本に載る と味がよい・・・サービスがよ い・・・などぐんと格が上が る・・・そうなんです。▼そんな店 に鉋路を訪れたとき言ってみま した。もちろん高くない!居酒屋 なのですが・・・。「う・ん、そんなふうまいか?」「これ どうしてミッシュラン?」▼考 えてみるに料理のうまさ、ま ずさを感じる味覚なんて個人差が あるんだとなあ。食通」と言 われる人がうまいといえ、と りあえずそうかなと思いはす けれど、みんながうまいと思 う はずもない・・・ま、あんまり 目くじら立てることもない。▼ 衆議院でわずか40数時間の審議 で強行採決された特定秘密保護 法、「審議でいろいろ国民の不安 があることがわかったので、参 議院では、不安払拭のため全力 を」と語ったのは、安倍首相。 しかし、その参議院では疑問や 不安が続出して、疑念や 院の半分は20数時間、またも や強行採決。▼普通は言ったこ ととまったく逆のことをやっ たら、心が痛みます。後悔します。 でも、安倍首相はまったく感じ ていないように見えます。強行 採決の次の日、ニコニコ笑って 記者に手を振りながら床屋だっ て。その後、座禅を組んだって 言うけど、何を思ったのだから? あっそうか!座禅というのは何 も想っちゃいけないのか。道理 で、国民のこと(人権も・・・自 由も・・・)なんか考えていない わけだ。▼首相の感覚に怒るだ めは撤廃させましょう。それが まったうな国民の感覚です。(〇)